



Novel, Challenge and Change

革新への挑戦と変革

独立行政法人 国立がん研究センター

National
Cancer
Center

産学連携全国がんゲノムスクリーニング

スクラム 「SCRUM-Japan」始動

国立がん研究センターと全国の医療機関、製薬企業 10 数社との連携による
個別化医療時代の遺伝子スクリーニングプロジェクトがスタート

2015 年 3 月 10 日

独立行政法人国立がん研究センター

独立行政法人国立がん研究センター（理事長：堀田知光、所在地：東京都中央区、略称：国がん）は、全国の医療機関、大学・研究機関、そして製薬企業との協働のもと、次世代シーケンサーによる最新のマルチプレックス診断パネルを取り入れた産学連携全国がんゲノムスクリーニング「SCRUM-Japan」を新たに立ち上げ、登録を開始いたしました。

この事業は、これまで、肺がん（LC-SCRUM-Japan：2013 年開始）および大腸がん（GI-SCREEN-Japan：2014 年開始）を対象にして別々に実施してきた全国規模のゲノムスクリーニングネットワークを統合したもので、アカデミアと製薬企業が一体となって、個別化医療の実現を目指す取り組みです。

SCRUM-Japan では、全国の医療機関から提出された検体を用いて、大規模な遺伝子解析を行い、治療の標的になる特定の遺伝子に異常をもつがん患者さんを見つけ出す予定です。このプロジェクトにより、有用な治療手段のない希少頻度の遺伝子異常をもつ患者さんに新たな治療選択を提供することが可能となり、さらに、複数の遺伝子を同時に解析できるマルチプレックス遺伝子診断薬の臨床応用を実現したいと考えています。また、本研究で構築される遺伝子情報と診療情報を合わせたデータベースは、個別化医療の実現と、医薬品開発に不可欠な基盤システムとしても期待されます。

【事業概要】

産学連携全国がんゲノムスクリーニング事業「SCRUM-Japan」は、国立がん研究センターが、一人ひとりのがん患者さんに最適な医療を提供することを目的に、全国の医療機関、製薬企業と協力して実施するがん遺伝子異常スクリーニング事業です。特定の異常が見つかった患者さんは、対応する治療薬の臨床試験へ参加できる可能性があり、新たな治療の機会を得ることができます。患者さんの遺伝子情報と診療情報は、治療選択の参考として用いられるほか、匿名化処理された後にデータベースに登録され、新たながん診断・治療薬の研究開発のために二次利用されます。

【SCRUM-Japan のミッション】

- 1) 大規模な遺伝子異常のスクリーニングにより、希少頻度の遺伝子異常をもつがん患者さんを見つけ出し、遺伝子解析の結果に基づいた有効な治療薬を届けること
- 2) 複数の遺伝子異常が同時に検出できるマルチプレックス診断薬を臨床応用すること

【参加機関の役割】

SCRUM-Japan では、参加する医療機関、企業、そして事業主である国立がん研究センターそれぞれが以下の役割を担います。

国立がん研究センター： SCRUM-Japan の運営を行います。また、匿名化された遺伝子情報と診療情報を一元的に管理するデータベースの構築を行い、医療機関・企業と協力して新たながん治療法の研究開発を促進します。

医療機関： SCRUM-Japan への参加の同意が得られたがん患者さんへ、がん遺伝子異常のスクリーニング検査を受ける機会を無償で提供します。

参加企業： SCRUM-Japan で得られたデータベースを活用し、国立がん研究センターと協力して医薬品の研究・開発を推進します。

※ 参加企業はスクリーニングの費用について、共同研究契約を締結した上で支援しますが、スクリーニングの実施には関与しません。また、参加企業に提供される情報・データベースには、患者さんを特定する個人情報はありません。

【実施予定期間】

2015 年 2 月 ～ 2017 年 3 月 31 日(以降、更新の可能性あり)

【対象症例】

肺がん、消化器がん(大腸、胃、食道、小腸、虫垂、肛門管、消化管原発神経内分泌がん)

【目標症例数】

4,500 例 (肺がん・消化器がん、各 1,000 例/年)

【解析手法】

次世代シーケンサーを用いた、複数の遺伝子異常を同時に検出できるマルチプレックス解析

【参加企業】(2015 年 3 月 9 日現在 契約締結済み企業、五十音順)

アステラス製薬株式会社	協和発酵キリン株式会社
アストラゼネカ株式会社	第一三共株式会社
Amgen Inc.	大鵬薬品工業株式会社
エーザイ株式会社	中外製薬株式会社
小野薬品工業株式会社	ファイザー株式会社

【参加医療機関】(2015 年 3 月 6 日現在)

LC-SCRUM-Japan: 全国 47 都道府県 192 施設(準備中の施設を含む)

GI-SCREEN-Japan: 全国 18 施設(同上)

※参加医療機関一覧は web サイトで順次公開予定です。 <http://epoc.ncc.go.jp/>

<お問い合わせ先>

■研究内容に関するお問い合わせ

独立行政法人国立がん研究センター(柏キャンパス)

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

LC-SCRUM-Japan 担当:後藤 功一

GI-SCREEN-Japan 担当:吉野 孝之

データセンター 担当:土原 一哉

TEL: 04-7133-1111(代表)

Email: kgoto@east.ncc.go.jp

Email: tyoshino@east.ncc.go.jp

Email: ktsuchih@east.ncc.go.jp

■取材・報道関係のお問い合わせ

企画戦略局 広報企画室(柏キャンパス)

TEL: 04-7133-1111(代表)、04-7134-6945(直通)

Email: ncc-admin@ncc.go.jp